



時事評論家 増田俊男

COVID-19（新型コロナウイルス）は対人類新型戦争相手

今人類は新型コロナウイルスと言う敵と戦っている。

感染・死者数と世界中への拡大規模、そして止まることを知らない COVID-19 は人類が今まで直面したことのない強敵である。新型コロナウイルスは遺伝子組換えの人口ウイルスであることが証明されたからには何者かが目的を持って武漢に散布したのか、あるいは開発した場所で感染した者が武漢に来たのかまだ分からないから陰謀説が後を絶たない。事実がどうであれ、世界各国は今 COVID-19 と戦っている。

第一次大戦も第二次大戦も、更に東西冷戦も国家同士、人間同士の戦いであったが COVID-19 との戦争相手は細菌だから休戦、停戦、講和も出来ない。

世界が一丸となって敵と戦わなくてはならない時、大国アメリカは要となる WHO（世界保健機関）への拠出金支払いを停止したり内部調査を求めたりで国際結束を阻んでいるから戦況は人類に不利に展開している。

新型コロナウイルスが人工である以上必ず誰かが何らかの目的で造ったことになるから、対 COVID-19 戦に人類が勝利又は停戦、講和の為には「誰か」を見つけ出し交渉をしなくてはならない。見つけれないなら、「誰か」の目的を察していち早く望みを実行するしかない。もし私が「誰か」なら、アメリカ又世界がすべきことを知っていながらしていないことから正す。

糖尿病が悪化している患者は医者からワインを禁止されているのに隣のテーブルからブルゴーニュの上質ワインの香りが漂ってくるとウェーターにワインリストを請求する。そして翌日入院、仕事も家庭生活も失う。

トランプと世界の指導者に超糖尿病患者に外出禁止令を出させたのは誰か。

アメリカと世界の GDP（国内総生産）の 80% は緩和資金で塗りつぶされたフェイク（ニセモノ）である。

糖尿病患者は外出禁止令で 3 か月も一滴のワインも飲んでないのでトランプはもうそろそろ良いだろうと思ひ、外出禁止令を解いた途端、ワインバーに糖尿病患者が殺到。

「馬鹿（糖尿病患者）は死ななきや、治らない」。

と言うわけでコロナ不況は大恐慌になるまで止まらない

恐慌をまたとないチャンスと狙っている 0.01% のエリートがいることも知っておいた方がいい。（実は私なんです！？）

増田俊男の「ここ一番！」大好評配信中！

現在、増田俊男の「ここ一番！」を FAX 又は e-mail にて配信しております。詳しいご案内、お申込みについてはマスダ U.S. リサーチジャパン(株) Tel: 03-3956-8888、HP: www.chokugen.com まで。

【最近の配信履歴】

○05月11日（月） No. 978 これで「二番底」が決まった！

○05月07日（木） No. 977 根が深い新型コロナ暴落

○04月28日（火） No. 976 外出禁止解除、職場復帰の株価楽観論の結果は悲観論！

○04月24日（金） No. 975 二番底

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社（FAX: 03-3956-1313）までお知らせ下さい。